

## ♪指笛楽友会通信      No. 56 ♪

2014年3月

大変ごぶさたしております。会員の皆様方にはお元気でお過ごしのことと思います。2014年最初の指笛楽友会通信をお届けします。

この2月の大雪は関東各地で大きな被害をもたらしました。会員の皆様はいかがでしたでしょうか。家の前の雪かきなどに追われた方も多いのではないのでしょうか。

とは言え、梅が咲きはじめ、また菜の花の便りが届くなど、もう春はすぐそこまで来ています。

本年も皆様方のご支援、ご協力をいただきながら指笛楽友会を発展させていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

指笛楽友会通信第56号をお届けします。

最初に斎藤会長からの寄稿をご紹介します。

♪♪♪♪♪

### 指笛が趣味で老後も楽しい

指笛楽友会会長 斎藤秀元

全国の会員の皆様、新しい年を迎えて早くも2ヶ月が過ぎましたが、お元気でお暮らしてでしょうか。この2月は気候変動が厳しく、各地で記録的な降雪がありご苦労なされた方もいらっしゃるでしょう。しかし雪をどけたらなんと春が芽吹いていたという声がラジオから流れてきたりして、地域差はありますが、心身が躍動する本格的な春がほどなくやってきて元気づけてくれることでしょう。

私は昨年6月に喜寿（77歳）に達し、今は80歳という次の峰に向って元気に進みたいと内心思っているのですが、時々心身の不安を感じることがありました。人生の下り坂を思うようになった自分に気づくこの頃です。そんな中で指笛と草笛を20数年続けてきたことが、たいへん支えになっています。

理由としてその①つは、自分の居場所があるということです。つまり共通の楽しみを持って活動する仲間がいて、受け入れあっているということで、ベースキャンプのようなものだと思います。

その②はデイサービスなどで演奏すると、感動してくださる方がいて拍手をもらったりすると素直に喜ぶことです。日常生活ではまったく注目されることから遠のいているのですから。

その③は演奏を聴いて自分もやってみたいという人が時々あることです。新しい仲間が誕生するきっかけになるとのことです。草木に水や肥料をやるように根気よくお付き合いすれば、芽を出し枝を伸ばしてくれるのです。

その④は自分の心身の健康にも役立っているように思えることです。外行きの背広を着て少し派手めのネクタイを締めて人前や舞台に立つと、友人や知人が格好よかったですよと言ってくれることもあるのです。

最後に指笛仲間がよく話題にすることですが、その⑤は深い呼吸（腹式・横隔膜呼吸）をするようになるので、脳や内臓の血流を促すし、心の悩み（ストレス）も吹き飛ばし、口まわり筋肉の衰えも防ぎ食事の食べこぼし予防にもなりそうな気がいたします。

もし指笛や草笛を趣味としていなかったら、もっと早く老化がきていて、ずっと寂しい定年後の生活をしていただのでは、と回想したりしています。よい趣味に出会えたこと恩師・先輩・仲間たちに感謝し、これからもおつきあい宜しくお願いいたします。

♪♪♪♪

次に、去る1月12日（日）に、2014年度指笛楽友会総会を開催しましたので、以下に資料を掲載し、その概略をご報告いたします。

♪♪♪♪

## 2014年度楽友会総会次第

- |                  |  |                 |
|------------------|--|-----------------|
| 進行 事務局           | 有吉憲行   | 総会出席者15名、委任状21名 |
| 1. 会長挨拶          | 斎藤秀元   | 会員数45名          |
| 2. 議長選出          | 中澤 忍   |                 |
| 3. 議事            |  |                 |
| (1) 2013年度事業報告   | 会長   |                 |
| (2) 2013年度会計報告   | 河津菊枝（※会計報告は最後の頁に添付）  |                 |
| (3) 2013年度会計監査報告 | 武井洋子   |                 |
| (4) 質疑           | 以上、承認。   |                 |
| (5) 2014年度事業計画案  | 会長   |                 |
| (6) 2014年度予算案    | 河津菊枝   |                 |
| (7) 質疑           | 以上、承認。   |                 |
| (8) 役員改選         | 斎藤秀元（留）、中村倫二（留）、有吉憲行（留）、河津菊枝（留）、武井洋子（留）、奥津恭子（留）、藤好清晴（留）、藤好真也（留）、片山陽一（新）、有賀 猛（新）、中澤 忍（新）以上、11名。 |                 |
- ※竹中速雄は退任しましたが、引き続き楽友会通信を担当応援。
4. 議長解任

## 5. 新役員挨拶

.....

## 2013年度事業報告

1. 2013年度総会及び新年会開催：2013年1月14（月）12時～14時30分。

練馬勤労福祉会館内「味三昧」にて開催。出席者19名。

2. 第39回善意の輪を広げようチャリティーショー（東京善意銀行友の会）：2013年7月7日（日）

新宿三井ビル55広場にて開催。今回は静海先生以下10名が参加。「一晩中踊り明かそう」を中村・杉田コンビで初めて披露。門下生9名による「クワイ河マーチ」は力強かった。

3. 指笛創始者田村大三生誕100周年（指笛音楽79周年）記念研究発表会開催：2013年9月21日（土）

練馬文化センター小ホールで開催。近年減少ぎみだった入場者が400名に達し、好評盛況の裡に終わり、活力をいただいた。打上げ・反省会は、同日、庄屋練馬店にて開催。

4. 第36回練馬まつり参加（MMCと合同）：2013年10月20日（日）  
練馬文化センター前広場こもれびステージ。台風余波による風雨の中、プログラム1番で出演、12名で「鉄腕アトム」以下6曲を演奏。ただし我々の演奏後風雨ますます激しくなり、まつりは中止となった。

5. 都立光が丘公園での野外演奏練習会の開催：2013年11月2日（土）  
数年前から年度計画に提案されていた事が11月2日（土）に初めて実現。野外での指笛演奏にアコーデオン伴奏がよく合って、気分爽快で合同演奏・個人演奏ができた。天候が肌寒く、小雨もあつて人出が少なかったのが残念であったが、参加者10名の意気は盛り上り、指笛音楽伝承の手応えも感じた。

6. 楽友会通信発行

52号（2月）、53号（5月）、54号（8月）、55号（12月）を発行。

7. 役員会開催状況：役員会8回開催。3役会2回開催。

- ・2013年1月14日（月）

勤労福祉会館にて開催。総会前資料の確認等を行う。

- ・2013年2月24日（日）

Uスタジオにて開催。役員3名のみのため、中止にする。

- ・2013年3月24日（日）

有吉氏事務局担当を了承。79周年記念発表会基本方針について検討し、

田村大三生誕100周年記念とする。

- 2013年4月28日(日)  
田村大三生誕100周年記念発表会の検討他を行う。
- 2013年5月26日(日)  
時間がなく中止。
- 2013年6月6日(木)  
3役会を開催。  
発表会の正式タイトル確認、出演者の確認を行う。
- 2013年6月22日(土)  
第39回善意の輪を広げようチャリティーショー参加呼びかけを行う。
- 2013年7月15日(月)  
発表会ちらしデザインを確認。
- 2013年8月30日(金)  
3役会開催  
発表会役割分担、予算、当日の進行案、プログラム案、一言集原稿の確認を行う。
- 2013年8月31日(土)  
静海先生練習に参加。役員会は時間がなくなり中止。
- 2013年9月1日(日)  
発表会予算案、発表曲の確認等を行う。
- 2013年9月21日(土)  
発表会開催。
- 2013年10月26日(土)  
発表会の反省会開催。
- 2013年11月24日(土)  
次年度総会準備等

8. 指笛音楽79周年記念発表曲練習会：計5回開催（計画4回）  
（5/26、6/22、7/15、8/31、9/16）

9. 25の会開催：計11回開催。  
Uスタジオ（2/24、3/24、4/28、5/26、6/26、7/15、8/31、9/16、10/26、11/24、12/15）

10. 年賀状の発送

.....

## 2014年度事業計画【案】

1. 2014年度総会及び新年会の開催：1月12日（日）
    - ①役員会・新年会準備：10時～12時（Uスタジオ）
    - ②総会・新年会 12時～15時（Uスタジオ）
  2. 指笛音楽80周年記念コンサート（指笛音楽研究発表会）  
日時：11月1日（土）9時～17時の間。  
場所：練馬区立文化センターホール  
会場：定員592席  
発表会練習：4～5回を予定。
  3. 役員会：年7～8回を予定。ただし、会場確保の問題あり。
  4. 楽友会通信発行：56号～59号（2月、5月、8月、12月を予定）  
各号、以下の担当者を決めて発行予定。  
2月：竹中、5月：武井、8月：有賀、12月：有吉
  5. 各地演奏会及びボランティア活動に出演
    - ①第40回善意の輪を広げようチャリティーショー（東京善意銀行友の会）：  
7月6日（日）
    - ②みんなのおんがくかい：開催日、6月24日（火）  
練馬区内6団体、各25分。場所：練馬区立生涯学習センター
    - ③練馬まつり：開催日10月19日（日）  
場所：練馬総合運動場他
  6. 25の会の継続と充実を図る
    - ①目的：会員同志の親睦・融和を図るとともに、お互いに練習に励んだり情報を交換したりして指笛音楽の発展を目指すものとする。
    - ②技量向上のために：ミニコンサート方式により技量の向上を図る。毎回進行担当者を決めて行う。
    - ③初心者の勧誘など：初心者の勧誘と指導、指導法の研究を行う。
  7. 実施の可能性を検討する。検討委員会の設置
    - ①指笛音楽コンクール（仮称）の開催  
片山氏から素案が出ていますが、検討されていません。
    - ②指笛音楽講座の開講
    - ③公園や野原・川原での指笛演奏を楽しむ会  
昨年好評でした。継続の予定です。
    - ④改訂版手引きの作成：カラー版、有料配布。
- ☆いずれも価値ある課題ですが、実施可能な案が出ないと前に進みません。  
25の会の中で積極的に進めたいものです。

☆質疑の中で、伴奏用CDの第2集の作成希望が提案され希望が多くありました。

8. 年賀状の発送：発表会の写真を入れた年賀状とする。

.....

### ♪新年会報告♪

この数年、会場としていた練馬区立勤労福祉会館内の割烹「味三昧」が、予約できなかつた窮余の策として、日頃の「25の会」の練習で利用させていただいている「Uスタジオ」を総会・新年会会場として使用させていただきました。総会終了後手分けをして、近くのスーパーマーケットに飲み物、弁当、おつまみなどを買いに行き、ワイワイガヤガヤ品定め、これが結構楽しめ、共同作業が大成功でした。膝を突き合わせながらの雰囲気、会話もしやすく、スタジオでの飲み会はなかなかよかったです。

スタジオのご夫妻にはすっかりサービスとお世話になり、ありがとうございました。

.....

### ♪編集後記♪

①1月の総会で、新しい役員の方々が選任されました。ぜひ今後とも指笛音楽の普及促進のためにもご活躍いただきたいと思います。また、11月1日の発表会には、出演者の方々には、日頃の練習成果を存分に発揮していただきたいと期待しております。個性豊かな皆様の指笛をお聴きするのは楽しみです。

②寄稿いただいた、斉藤会長の指笛のお話は含蓄がありますね。そういう効用を改めて見つめ直してみると、普段何気なく練習していることが、とても大切に、意味のあることだということに気付かされます。継続は力なり、と言います。

③2月8日(土)家内とボランティア活動に行った帰り電車が止まってしまい、夜中まで駅や電車の中で復旧を待ちました。それでも動かず、結局、市の方々の誘導で近くの学校の体育館に避難し、およそ100名の方々といっしょに毛布をもらい一夜を過ごしました。この市の方々のご支援が身にしみました。ありがたいことです。

④ボランティア活動で指笛を演奏する際は、必ず田村先生のご紹介をします。ある施設の方々は小生の指笛を、「田村流」と呼んでいます。他の流派は知りませんが、田村流をこの地域でもっともっと広めていきたいと思っています。おばあちゃまたちの笑顔と黄色い声を励みにしつつ。

竹中速雄